

聖觀世音菩薩（盛岡三十三觀音 十三番札所）

盛岡三十三觀音 第十三番札所、不退院の觀音様は、大正十五年(1926)盛岡三十三觀音札所再興を発願した信者の寄進による、厨子に安置された金銅製18センチの2代目の觀音様「聖觀世音菩薩」である。



聖觀世音菩薩像

不退院は常駐の住職の居らなかった時代が永く荒れるに任せていたためであろうか、初代の觀音様は一尺(33釐)ぐらいの木製座像であったらしいが、地方を行脚の出家修行者が寝泊りしたあげく持ち去ったものと思われる

御詠歌

ひとたびも　まいる心は　千日に
むかう誓いと　思いこそすれ